

「2018/9/6 胆振東部地震斜面崩壊」見学会

日時：2024年10月8日（火）10：15～15：45

概略経路：千歳空港、厚真町、穂別博物館（図1参照）

学校名：神奈川県立多摩高等学校

見学会概要：2024/10/8～10/11日間、多摩高校の生徒278名が道内で学習する。HRCGはテーマA（岩盤崩壊習）の10/8日分を案内する。

案内者：岡孝雄・関根達夫（HRCG）、乾哲也・奈良智法（厚真町教育委員会）、桜井和彦（穂別博物館）

当初、幌内大崩壊を見学する予定だったが、崩壊地に通じる町道が来年春まで工事中で、大型バスの進入が困難なため代替ルート（北海道胆振東部地震の慰霊碑、吉野地区崩壊、富里浄水場崩壊、厚幌ダム周辺崩壊、厚真ダム周辺崩壊、穂別博物館、毛似湾川崩壊、石油沢崩壊、石油沢崩壊）で見学した。

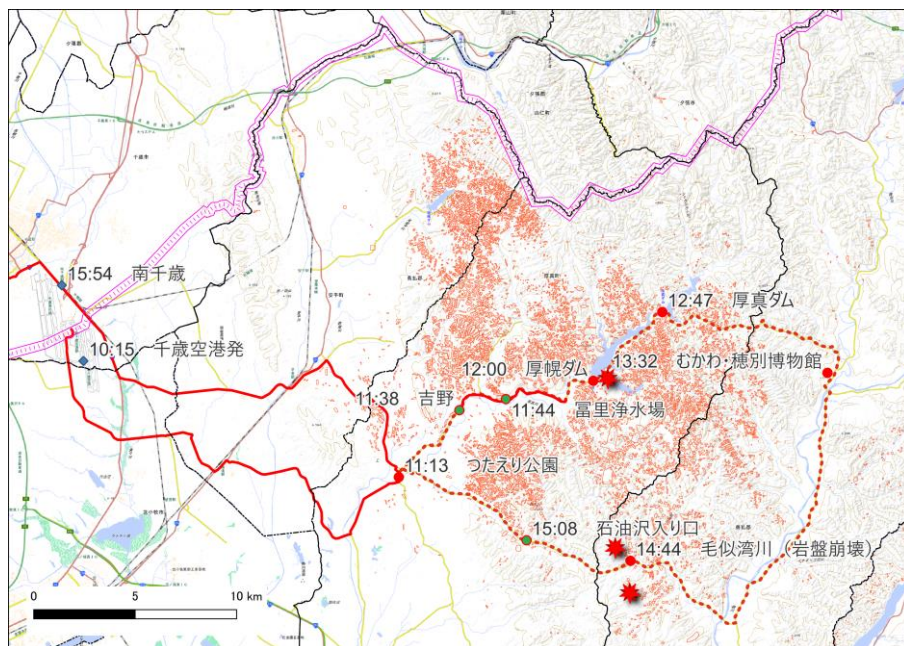


図-1 バスルートと見学地点

・見学会当日の朝方は雨降りだったが、午後からは晴れ、暖かった。多摩高校生に幌内の大規模崩壊を見せられなかったが、その替わり広域の崩壊地を見学できた。穂別博物館で恐竜化石カムイサウルス・ジャポニクス（通称 むかわ竜）やアンモナイト化石を見ることができた。



図2 穂別博物館 むかわ竜



図3 毛似湾川の岩盤崩壊